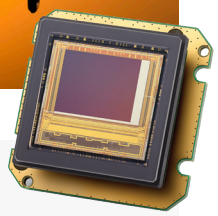
CAIMAN イメージングモジュール
極低照度撮像向けのコンパクトモジュール



Caiman™ は、Teledyne e2v が新たに開発した完全デジタルのイメージングモジュールで、低照度環境での性能に最適化されています。OnyxMax™ センサーを搭載し、10 µm の大画素による高い近赤外（NIR）感度、低ノイズ読み出し性能、および 1.3MP の解像度を実現すると同時に、**超低消費電力（1W 未満）**を維持しています。組み込み処理機能と優れた画質を備えた Caiman™ は、ドローン、防衛、監視、医療など、幅広いアプリケーションに適しており、日中の使用環境にも対応します。

カメラ機能	エンドユーザー向けアプリケーションの利点
低消費電力 (1W)	SWaP（サイズ・重量・消費電力）に最適化され、長時間動作やより高い要求条件のユースケースに対応
グローバルシャッターおよびローリングシャッター HDR	グローバルシャッターは日中用途に最適で、ローリングシャッターは低照度用途に適しています
低ノイズセンサーアーキテクチャにより、高い近赤外 (NIR) 感度を実現	1 mlx 未満の感度を達成し、Night Level 4（夜間性能レベル 4）に対応
MIPI CSI-2 インターフェース	System on Chip (SoC) との統合を容易にします

モジュール仕様

	仕様
サイズ	31 x 31 mm
光学フォーマット	1″
センサーモード	ローリング+グローバルシャッター
映像出力ビット深度	10, 12 bit
最適化ビット深度	10/12/14 bit
フレームレート	120 fps
出力インターフェース	MIPI Csi-2 D-PHY
消費電力	1 W (14 bit・ローリングシャッター)
取得モード	フリーラン／ビデオ／トリガ

主な性能

- 可視光および近赤外 (NIR) スペクトルにおいて高感度かつ優れた MTF を実現
- Night Level 4（夜間性能レベル 4）に対応
- 低遅延：1 フレーム未満
- SWaP C：消費電力 1W

代表的な用途

- 監視・セキュリティカメラ
- 軍事および法執行機関
- 科学イメージング／天文学
- ドローン
- 医療
- 夜視用途

組み込み機能

- センサー管理
- 自動露光制御
- 欠陥画素補正
- ノイズフィルタリング
- 内部および外部トリガー管理
- デジタルビニング (×2)

Teledyne e2v は、予告なしにいつでも変更を行う権利を有します。
著作権 © Teledyne e2v。無断複製禁止2026 04 15